

第29回年金友の会グラウンドゴルフ大会

89人がはつらつプレー！

JA利根沼田年金友の会は10月1日、沼田市運動公園で第29回年金友の会グラウンドゴルフ大会を開き、各支部の代表選手89人が参加しました。試合結果は次の通り

【男子の部】

優勝＝牛口秋雄（南部支店）
準優勝＝加藤喜久雄（沼田支店）
3位＝武井陽一（沼田支店）



加藤喜久雄さん⑤ 牛口秋雄さん④ 武井陽一さん⑥



星野房子さん⑤ 安澤まつ子さん④ 小林ぎん子さん⑥

【女子の部】

優勝＝安澤まつ子（沼田支店）
準優勝＝星野房子（東部支店）
3位＝小林ぎん子（東部支店）

なお、今回の大会で代表となった18人は10月22日に開かれる群馬県年金友の会グラウンドゴルフ大会に出場します。

JA群馬青年部大会

青年の主張で大河原さんが優秀賞

10月22日、前橋市のマック・スクエア スワンで令和7年度JA群馬青年部大会が開かれました。将来に向けての希望や意見等を発表する「青年の主張」には、JA利根沼田青年部から沼田支部の大河原広行さんが



発表する大河原さん

出場しました。大河原さんはコンニャクの消費拡大について主張を行い、優秀賞を受賞しました。

JA関東甲信越地区青年部親善球技大会

赤城根青年部が球技大会出場

赤城根青年部は10月10日、新潟県の信濃川河川公園で開かれたJA関東甲信越地区青年部親善球技大会に群馬県代表として参加しました。

1回戦で神奈川県代表のさがみ農協青壮年部連絡協議会と対戦し、接戦の結果惜しくも敗れましたが15－18と健闘しました。また、試合前には各県の特産品交換が行われ選手たちは親睦を深めました。



攻撃中の赤城根青年部

農業構造転換委員会

県内JA幹部・米生産者と意見交換

10月17日、東部支店に自民党の農業構造転換委員会が訪れ、田村活幸組合長をはじめとする県内JA幹部や管内コメ生産者と意見交換を行いました。米の作付面積減少の現状や直接支払制度の事務負担金軽減などについて話し合いました。



挨拶をする江藤拓委員長

田村組合長は「中山間地の農業が継続できるような体制を望みたい」と期待を寄せました。

職場体験

中学生がJAの仕事を体験

沼田中学校の生徒2人は9月24から26日の3日間、JAで職場体験を行い、集荷所での野菜の荷受けや米の等級検査、直売所での業務を体験しました。購買店舗研修では、1日の作業の流れや施設の説明を受けたのち、来客対応や渉外業務を体験しました。生徒らは「多くの種類の作業があり大変だった」「農家の方と接しているのが楽しかった」と話しました。



説明を受ける生徒たち